

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	枝幸町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	「新・枝幸」ブランド形成プロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成18年3月に旧枝幸町と歌登町が合併し「新・枝幸町」が誕生しました。一昨年、新しいまちづくりの基礎となる「新・枝幸町まちづくり計画」を策定し、新町の将来像「こころが結ぶ『森と海』優しさど活気あふれる北の理想郷」に向けスタートを切りました。その中で、基本理念のひとつである「『活気』あふれるまちづくり」を進めるにあたり、北オホーツクの四季と美しい自然、旧両町の特徴的な森と海の豊かな資源を活用・融合した地域産業、観光の振興が求められており、本プロジェクトは、「新・枝幸町」をひとつのブランド(商標)として、物産や商品にとどまらず、北方的で雄大な自然そのものを資源と考え、「森と海」をテーマに新町住民一体で知名度やイメージアップを図り、地域の付加価値を高め、将来的な展開に繋げることを目的とします。</p> <p>(具体的な成果目標) 「新・枝幸町まちづくり計画」(平成18年度～平成27年度)で掲げた目標指標のうち、本プロジェクト期間である平成19年度～平成23年度(5ヶ年)の指標を成果目標とする。</p> <p>【成果目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年間観光入込み客数 [H17実績 30.1万人 → H23目標 35万人] ●町ホームページの年間アクセス件数 [H17実績 55,000件 → H23目標 87,500件] ●製造品出荷額(うち食品製造業) [H17実績 91.2億円 → H23目標 106億円] 			
プロジェクトの期間	平成19～23年度(5年間)	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town.esashi.hokkaido.jp/contents/government/plane/index.html			

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
新・枝幸町ファンづくり	情報発信の展開 (ラジオ新町観光PR事業、新町PRビデオ製作、ふるさと会・ふるさと交流事業、フォトギャラリー事業、ホームページ運営事業)	49,609
		(12,599)
観光拠点施設の充実	観光拠点施設の整備 (保養施設整備事業、景勝地・観光・体験施設整備事業)	189,314
		(46,567)
「森と海」を活用した地場産業の振興	地場産業の振興 (特産品販売・宣伝事業、消費拡大事業、優良特産品推奨及び奨励事業、産地直売所整備事業)	40,085
		(8,680)
体験・観光イベントの充実	体験・観光イベントの開催 (体験ツアーの開催、観光イベントの開催、新規イベント創出・開催)	101,676
		(20,808)
総 計		380,684
		(88,654)

その他特記事項

目次) 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	団体コード	市区町村名	プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト 期間	具体的事业・施策(名称)	具体的事业・施策 事業概要	事業費 計画全体 単位:千円)	事業費 平成21年度 単位:千円)	政策分野 の分類 ①~⑪)	新規・継続 の区分
北海道	015148	枝幸町	新「枝幸」ブランド形成プロジェクト	目的、概要) 平成18年3月に合併した新「枝幸町」をひとつのブランド(商標)として、物産や商品にとどまらず、雄大な自然そのものを資源と考え、知名度やイメージアップを図り付加価値を高め将来へ繋いでいく。 具体的な成果目標) ●年間観光入込み客数 35万人 ●町ホームページの年間アクセス件数 87,500件 ●製造品出荷額(うち食品製造業) 106億円	H19~23 5年間)	新「枝幸町」ファンづくり	情報発信の展開(観光プロモーション事業、地域間交流事業等)	49,609	12,599	②	継続
						観光拠点施設の充実	観光拠点施設の整備 保養施設、観光体験施設等の整備)	189,314	46,567		
						「森と海」を活用した地場産業の振興	地場産業の振興 消費 販路拡大事業、特産品直売所冬期試験運営費)	40,085	8,680		
						体験 観光イベントの充実	体験 観光イベントの開催 観光・地域間交流イベントの開催等)	101,676	20,808		
						総 計		380,684	88,654		
http://www.town.sashihokkaido.jp/contents/government/plane/index.html											
				目的、概要)							
				具体的な成果目標)							
						総 計					
ホームページアドレス(ある場合のみ)											
				目的、概要)							
				具体的な成果目標)							
						総 計					
ホームページアドレス(ある場合のみ)											
				目的、概要)							
				具体的な成果目標)							
						総 計					
ホームページアドレス(ある場合のみ)											

- ※1 「プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標」、「具体的事业・施策(事業概要)」欄は、個票から適宜要約してください。
- ※2 「プロジェクトの期間」欄は、プロジェクトを構成する事業・施策の計画年度をもとに記入してください。
- ※3 「政策分野の分類」欄には、以下の1~11のいずれか1つを記入してください。なお、複数の政策分野に重複すると考えられる場合は、各地方公共団体の判断により、最も近いものを記入してください。
- 1 地域経営改革プロジェクト、2 地場産品発掘・ブランド化プロジェクト、3 少子化対策プロジェクト、4 企業立地促進プロジェクト、5 定住促進プロジェクト、6 観光振興・交流プロジェクト、
 - 7 まちなか再生プロジェクト、8 若者自立支援プロジェクト、9 安心・安全なまちづくりプロジェクト、10 環境保全プロジェクト、11 その他
- なお、「丸付き数字」等は用いず、「半角数字のみ」を記入してください。
- ※4 「事業費」欄は、総事業費を記入してください。
- ※5 「団体コード」欄には、6桁の地方公共団体コードを半角数字で記入してください。
- ※6 「新規・継続の区分」欄は、平成19、20年度に応募したプロジェクトの継続であるものについては「継続」に、平成21年度に新たに応募するプロジェクトについては「新規」にそれぞれ分類してください。
- なお、平成19、20年度に応募したプロジェクトの変更、追加、分割等を行った場合においては、おおむね以下の例を参考として、各地方公共団体の判断により、「継続」又は「新規」に分類してください。また、「新規」の場合、応募する前に、その内容を住民に公表してください。
- (分類例)
- (1) 事業費の変更 → 「継続」
 - (2) 成果指標や事業・施策等の軽微な変更 → 「継続」
 - (3) プロジェクト名の変更 → 成果指標や事業・施策等の実質の変更を伴う場合は、住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」
 - (4) プロジェクトの分割 → 成果指標や具体的事业・施策等の実質の変更を伴う場合は住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」
- ※7 「ホームページアドレス(ある場合のみ)」の文字は削除した上で、ホームページアドレスを記入してください。

頑張る地方応援プログラム

【枝幸町平成21年度応募プロジェクト内容】
 (平成19年度第1次応募継続プロジェクト)

1. プロジェクト名：「新・枝幸」ブランド形成プロジェクト

2. プロジェクトの期間：平成19年度～23年度（5ヶ年）

3. プロジェクトに係る計画事業費

全体計画事業費（平成19年度～23年度）	380,684千円
・平成19年度実施事業費	105,085千円
・平成20年度実施事業費（見込み）	73,445千円
・平成21年度実施計画事業費	88,654千円
・平成22～22年度計画事業費（予定）	113,500千円

4. 目的、概要

平成18年3月に旧枝幸町と歌登町が合併し「新・枝幸町」が誕生しました。一昨年、新しいまちづくりの基礎となる「新・枝幸町まちづくり計画」を策定し、新町の将来像「こころが結ぶ『森と海』優しさと活気あふれる北の理想郷」に向けスタートを切りました。その中で、基本理念のひとつである「『活気』あふれるまちづくり」を進めるにあたり、北オホーツクの四季と美しい自然、旧両町の特徴的な森と海の豊かな資源を活用・融合した地域産業、観光の振興が求められており、本プロジェクトは、「新・枝幸町」をひとつのブランド（商標）として、物産や商品にとどまらず、北方的で雄大な自然そのものを資源と考え、「森と海」をテーマに新町住民一体で知名度やイメージアップを図り、地域の付加価値を高め、将来的な展開に繋げることを目的とします。

5. 具体的な成果目標

「新・枝幸町まちづくり計画」（平成18年度～平成27年度）で掲げた目標指標のうち、本プロジェクト期間である平成19年度～平成23年度（5ヶ年）の指標を成果目標とします。

【成果目標】

●年間観光入込み客数

平成17年度実績 30.1万人 → 平成23年度目標 35万人

●町ホームページの年間アクセス件数

平成17年度実績 55,000件 → 平成23年度目標 87,500件

●製造品出荷額（うち食品製造業）

平成17年度実績 91.2億円 → 平成23年度目標 106億円

6. プロジェクトを構成する具体の事業・施策

(1) 名称：新・枝幸町ファンづくり

概要：情報発信の展開

ラジオ新町観光PR事業、新町PRビデオ制作、ふるさと会・ふるさと交流事業、英語版町勢要覧作成、フォトギャラリー、ホームページ運営事業など

計画	全体 [平成19～23年度 (5ヶ年)]	49,609千円
事業費	・平成19年度 実績	11,518千円
	・平成20年度 実績 (見込み)	9,892千円
	・平成21年度 計画	12,599千円
	・平成22～23年度 計画 (予定)	15,600千円

(2) 名称：観光拠点施設の充実

概要：観光拠点施設の整備

保養施設整備事業、景勝地・観光・体験施設等の整備事業

計画	全体 [平成19～23年度 (5ヶ年)]	189,314千円
事業費	・平成19年度 実績	57,247千円
	・平成20年度 実績 (見込み)	36,400千円
	・平成21年度 計画	46,567千円
	・平成22～23年度 計画 (予定)	49,100千円

(3) 名称：「森と海」を活用した地場産業の振興

概要：地場産業の振興

特産品販売・宣伝事業、消費・販路拡大事業、優良特産品推奨及び奨励事業、産地直売所整備及び冬期試験運営事業

計画	全体 [平成19～23年度 (5ヶ年)]	40,085千円
事業費	・平成19年度 実績	16,112千円
	・平成20年度 実績 (見込み)	2,093千円
	・平成21年度 計画	8,680千円
	・平成22～23年度 計画 (予定)	13,200千円

(4) 名称：体験・観光イベントの充実

概要：体験・観光イベントの開催

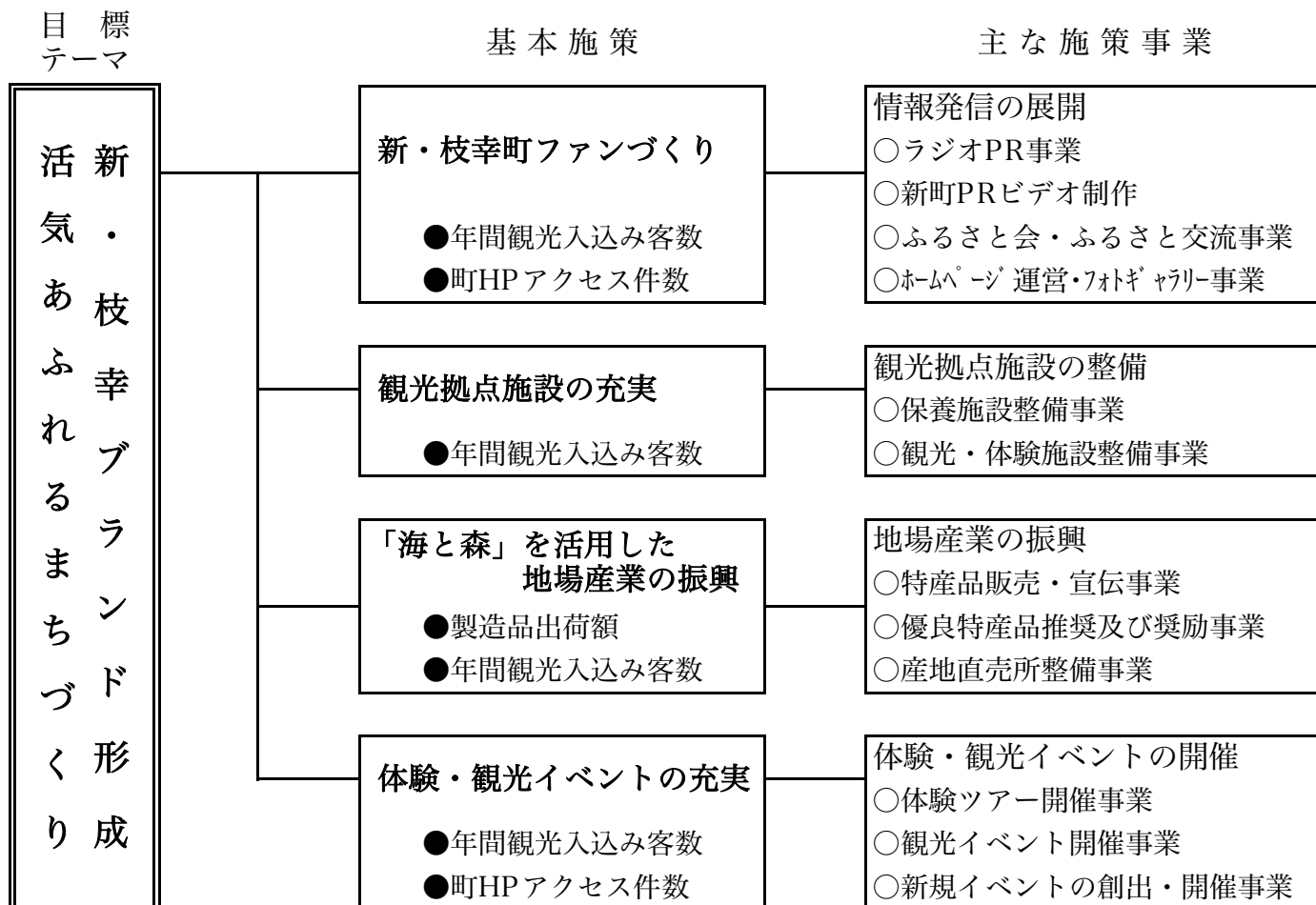
体験ツアーの開催、観光・地域間交流イベントの開催、新規イベント創出・開催

計画	全体 [平成19～23年度 (5ヶ年)]	101,676千円
事業費	・平成19年度 実績	20,208千円
	・平成20年度 実績 (見込み)	25,060千円
	・平成21年度 計画	20,808千円
	・平成22～23年度 計画 (予定)	35,600千円

7. 「新・枝幸」ブランド形成プロジェクト体系図及び成果目標について 別紙資料添付

「新・枝幸」ブランド形成プロジェクト体系図

北オホーツクの雄大な自然等の資源を活用し「森と海」をテーマに「新・枝幸町」ブランド（商標）として、知名度・イメージアップを図り、『活気』あふれる地場産業・観光の振興とともに地域・人づくりを進め将来に繋げていく。



「新・枝幸」ブランド形成プロジェクト成果目標

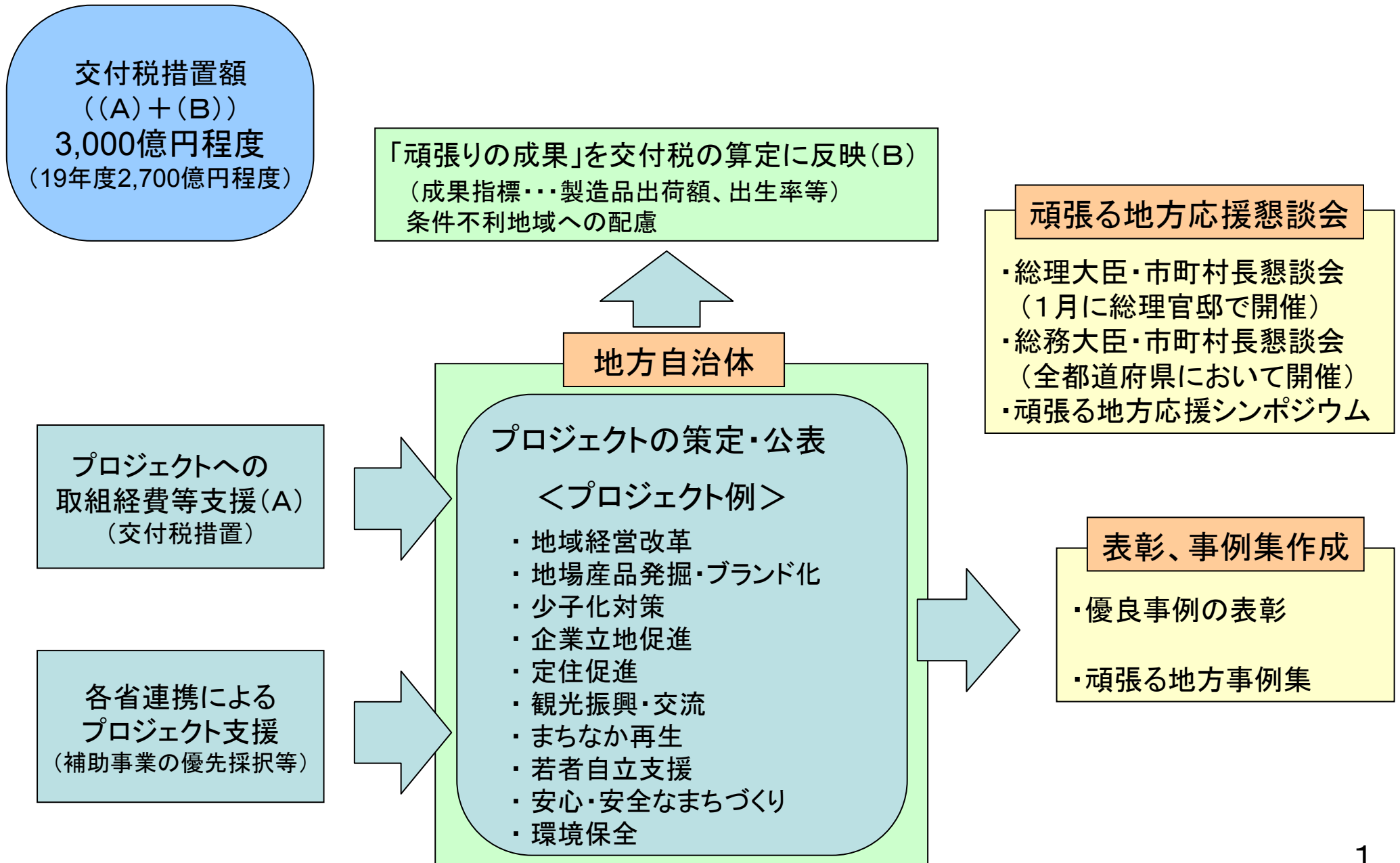
「新・枝幸町まちづくり計画」（平成18年度～平成27年度）で掲げた目標指標を基本に設定。

区 分	まちづくり計画目標指標		プロジェクト成果 目 標 (H23)
	H17実績	H27目標	
1. 年間観光入りこみ客数	30.1万人	40万人	35万人
2. 町ホームページの年間アクセス件数	55,000件	120,000件	87,500件
3. 製造品出荷額	(101億円)	(135億円)	(118億円)
うち食品製造業	91.2億円	121億円	106億円

成果目標数値基礎

- 年間観光入りこみ客数：北海道観光入込客数調査に基づく数値。（所管：水産商工課商工労働観光係）
- 町ホームページの年間アクセス件数：4/1～3/31のアクセス件数。（所管：企画課広報統計係）
- 製造品出荷額（うち食品製造業）：工業統計調査に基づく数値。（所管：企画課広報統計係）

頑張る地方応援プログラム(案)の概要



頑張る地方応援プログラム(案)について

1. 目的

やる気のある地方が自由に独自の施策を展開することにより、「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方自治体に対し、地方交付税等の支援措置を講じる。

2. 応援プログラムの基本的な枠組み

(1) 地方自治体によるプロジェクトの策定、公表

- 地方自治体は、独自のプロジェクト(具体的な成果目標を掲げる)を策定し、住民に公表
- 総務省は、地方自治体のプロジェクトを総務省ホームページ上で公表
(地方自治体が策定するプロジェクトの例は[別表]のとおり)

(2) 支援措置

① 地方交付税による支援措置(3,000億円程度(平成19年度 2,700億円程度))

ア) 地方自治体がプロジェクトに取り組むための経費について、支援(3年間)

イ) 「頑張りの成果」を交付税の算定に反映

- 以下に掲げる成果指標をもとに、地方自治体に対し、「頑張りの成果」を交付税の算定に反映

・行政改革指標	・転入者人口
・農業産出額	・小売業年間商品販売額
・製造品出荷額	・若年者就業率
・事業所数	・ごみ処理量
・出生率	

- 成果指標の算定に当たっては、条件不利地域など地域の状況に配慮

ウ) 企業立地促進に係る地方交付税措置

② その他の支援措置

総務省ホームページ上で公表された地方自治体のプロジェクトに対して、情報通信関係施策に関し、補助事業の優先採択等について配慮。

(3) 各省との連携による支援措置

- 総務省ホームページ上で公表された地方自治体のプロジェクトに対して、以下の施策に関し、関係各省と連携を図り、補助事業の優先採択等について配慮。

(農林水産省との連携)

- ・都市と農山漁村の共生・対流
- ・農林水産物の輸出促進と産地ブランド化
- ・地域バイオマスの推進 等

(経済産業省との連携)

- ・中小企業地域資源活用プログラム
- ・企業立地促進 等

(国土交通省との連携)

- ・企業立地促進(まちづくりを含む)
- ・観光振興・交流
- ・地域のバス等の再生 等

3. 頑張る地方事例集の作成、表彰

- 総務省ホームページ上で公表された地方自治体のプロジェクトをもとに事例集を作成し、全国に普及広報。
- 特に優良な事例については、表彰。

4. 頑張る地方応援懇談会

(1) 内閣総理大臣と市町村長との懇談会

全国各地において「魅力ある地方」の創出に向けた取組を促すための最初の事業として、1月に、内閣総理大臣と市町村長との懇談会を開催。

(2) 総務大臣と市町村長等との懇談会の開催

年明け以降、総務大臣、副大臣、政務官等の総務省幹部が地方に出向き、各都道府県毎に市町村長等との懇談会を開催。「頑張る地方応援プログラム」を周知し、魅力ある地方の創出に向けた取組を促すとともに、地方行財税制上の諸課題等について、市町村長等と直接意見交換を実施。

(3) 頑張る地方応援シンポジウムの開催

懇談会の一環としての記念イベントとして、頑張る地方を応援する全国規模のシンポジウムを開催。

地方自治体が策定するプロジェクトの例

1 地域経営改革プロジェクト

①考え方

行政組織・運営の刷新をはじめとする行財政改革により、簡素で効率的な行政を実現するとともに、地域の新たな活力の創出に取り組む自治体を支援

②想定される事業

給与の適正化、定数削減、民間委託等の行政の効率化、経済活性化施策や滞納対策による税収の確保、電子自治体の推進、学校統合をはじめ公共施設の統廃合とその転用による有効活用 など

2 地場産品発掘・ブランド化プロジェクト

①考え方

地場産品をはじめ自然、歴史、文化、景観等の地域固有の資源の発掘・活用・ブランド化等により、地域産業の基盤強化や地域の魅力づくりに取り組む自治体を支援

②想定される事業

地域特産物についての生産・加工・流通・販売までの複合的経営の推進、農林水産物・食品の輸出促進や産地ブランド化、中小企業による地域資源を活用した事業展開への支援、アンテナショップによる地域ブランドの情報発信 など

3 少子化対策プロジェクト

①考え方

地域の子育て支援の充実、安心して出産できる環境整備、仕事と子育ての両立が可能となるような働き方の改革など、少子化対策に総合的、多角的に取り組む自治体を支援

②想定される事業

子育て支援センターの開設、企業との連携による子育て世帯の買い物の割引特典、自然体験活動や山村留学の推進、新生児救急医療体制の整備、離島での産婦人科医等の確保、テレワークの推進 など

4 企業立地促進プロジェクト

①考え方

国内企業や、外国企業又は外国からのUターン企業を地方に誘致して、地域の活性化、競争力の強化に取り組む自治体を支援

②想定される事業

企業誘致エキスパートの設置、工場団地、貸工場、情報通信基盤等の立地環境整備、外国企業と県内企業との意見交換会、海外での投資環境説明会、トップセールスによる地方の魅力発信 など

5 定住促進プロジェクト

①考え方

団塊の世代、若者等のU・Iターン希望者に対して、田舎での健康的な生活の場、自己実現や社会還元を図る場を提供することにより、定住促進に取り組む自治体を支援

②想定される事業

空き家バンクの整備、長期滞在型生活体験プログラムの実施、地域の生活環境・魅力等の情報発信、首都圏での田舎暮らし説明会の開催 など

6 観光振興・交流プロジェクト

①考え方

都市と農山漁村の共生・対流、地産地消、食育の推進、外国人観光客の誘致などにより地域の活性化や交流に取り組む自治体を支援

②想定される事業

グリーンツーリズム、郷土料理体験セミナー、教育ファームの開催、食や伝統芸能等を活かした観光ルートの設定、観光情報の発信、外国人観光客向けの通訳ガイドの育成 など

7 まちなか再生プロジェクト

①考え方

まちづくりと一体となった中心市街地の活性化、高齢者や子どもを含めた多くの人にとって暮らしやすい賑わいあふれるまちづくりに取り組む自治体を支援

②想定される事業

中心市街地における空き店舗を活用したコミュニティや賑わいの場の整備、コミュニティバスの運行等による公共交通の再生、まちづくりファンドによる地域の担い手への支援 など

8 若者自立支援プロジェクト

①考え方

ニート、フリーター等の若者の職業的自立の促進、農林漁業への就業支援等に取り組む自治体を支援

②想定される事業

若者向け職場体験ツアー、ものづくりインターンシップ、キャリアコンサルティング、能力開発等による就職支援、若者の長期農山漁村滞在型活動の実施 など

9 安心・安全なまちづくりプロジェクト

①考え方

犯罪から子どもを守るための対策、地域コミュニティによる防犯活動や子どもの健全な育成、大規模地震対策等の地域の防災対策の推進などに取り組む自治体を支援

②想定される事業

自主防犯パトロール隊、電子タグを利用した子ども安全確認システム、公共施設の耐震化、家具転倒防止など自主防災の推進、消防団の充実など地域の防災体制の整備 など

10 環境保全プロジェクト

①考え方

省エネ・新エネ対策、地球温暖化対策、3R(廃棄物の発生抑制)などの循環型社会の構築に向けた取組のほか、自然との共生に取り組む自治体を支援

②想定される事業

地域バイオマスの推進、太陽光等の新エネルギーの開発・活用、森林の整備・保全、住民・企業との協働による環境保全活動、環境創造型農業の推進、エコツーリズム、鳥獣害対策、環境教育の実施 など